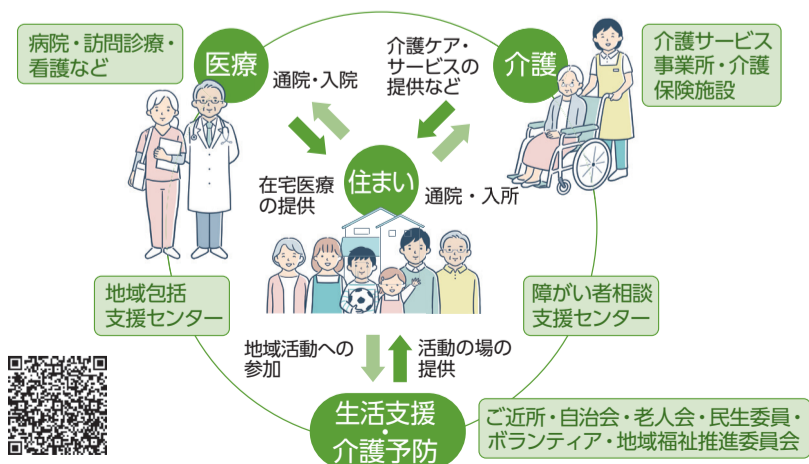


- ② 高齢者外出支援サービスを拡大
- ③ 火災から命を守る対策を
- ④-⑤ **特集** 地域包括ケア社会を目指して
つながりはすぐそばに
- ⑥-⑧ 街の話題/コラム/お知らせ



いつでも 自分らしく

地域包括ケア社会のイメージ



趣味、スポーツ、仕事、ボランティア、地域活動。市内には、生きがいを持ち人とながることで笑顔で年を重ねる高齢者がいます。

住み慣れた場所で自分らしく暮らし続けるのは誰もが願うことです。市ではこの願いを実現するため、住まいを中心に、医療や介護、介護予防、生活支援に、地域のつながりなどを加えた「地域包括ケア社会」を目指しています。

2020年、市の平均寿命は男性が81・7歳、女性が87・4歳になり、20年前と比べると約3年伸びています。寿命が長くなる中、運動や食事での健康を保つことはもちろん、長い人生をどのように過ごし心豊かに生きるかが大切です。人との関わりは、生きがいや張り合いをもたらし、人生の最後まで、自分らしく生き生きと暮らせるよう、高齢者の外出やつながりを生む活動への支援を広げていきます。

《2・4・5面に関連記事》
◎地域包括ケア推進課 ☎25-12204



詳細はこちら